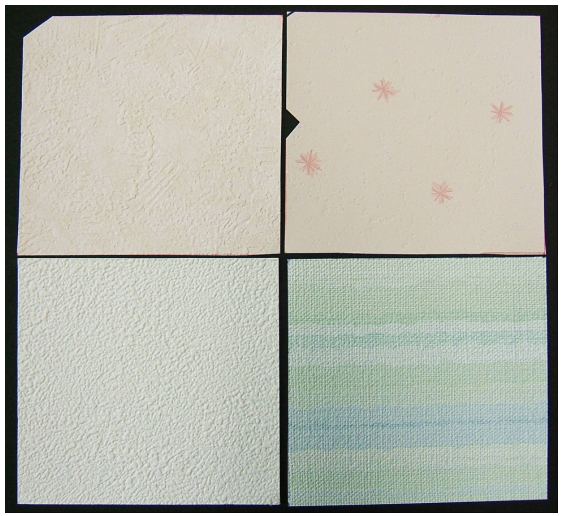
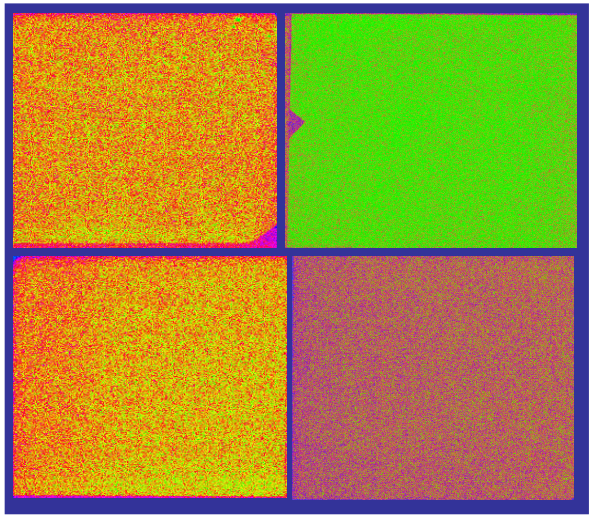
生活環境安全の確保のための微量成分分析

キーワード： 生活環境安全　微量成分　放射化分析　疑似科学
人間文化創成科学研究科 ライフサイエンス系　専門分野 分析化学　氏名 古田悦子
E-mail: furuta.etsuko@ocha.ac.jp
URL: http://www.ocha.ac.jp/radioisotope/furuta.html TEL:03-5978-5818

私たちの生活環境中には疑似科学と言えそうな怪しげな表現の商品があふれています。これらに含まれる微量成分を分析し安全性を判断する材料としています。



←きれいな壁紙ですが、右図のように、放射線が出ています。この壁紙は、「マイナスイオン」が出ているそうです。その真偽は確かめていませんが、（確かめようが無い）ラドンが出ています。ラドンは、肺がんの危険因子の第2位です。



放射線感知シートによる、放射線の検出：緑が高濃度の放射線を出している。

これはほんの一例です。身の回りの品の安全性を確かめるお手伝いが出来ます。